

<第1部 映画に対する私のスタンス>

第1 私のプロフィール

資料1の1、2

1949(昭和24)年 愛媛県松山市生まれ(団塊世代)
 中・高一貫受験 男子校、学生運動、
 司法試験、公害訴訟(10年) 都市再開発・まち
 づくり(24年間) 都市法政策 出版・講義、
 映画評論、旅行記(中国へ12回)

第2 私と映画

1. 小学時代(1955~61年) 『にあんちゃん』
 (59年)
 2. 中学・高校時代(1961~67年)
 3本立て55円(洋画+日活)
 学校推薦(『ベン・ハー』など) 試写会時々
 3. 大学時代(1967~71年)
 時々、名画座系(3本立て150円?)
 日活ロマンポルノ
 4. 司法修習生 深夜映画+ビデオ数台(年末年始)
 5. 超多忙時代 "
 6. 自社ビル移転、ホームページ開設(2001~08年)
 映画評論執筆開始
 今や年間320本『シネマ1~20』出版
 ・『シネマルーム5』 中国映画66本
 ・『シネマルーム8』 韓国映画22本
 ・『シネマルーム17』 中国映画83本
 ・『シネマルーム19』 韓国映画27本

7. 私が映画が好きな理由・・・?
 8. 映画検定 キネマ旬報社・キネマ旬報映画総合研究所
 主催

資料2

- ・『映画検定』公式テキストブック
- ・『映画検定』公式問題集
- ・4級合格(06年7月)
- ・3級合格(07年1月)

資料3

9. スカパー!『祭りTV!』(テーマ 吉永小百合)ゲスト
 出演(08年10月16日収録)

第3 私の1本・私のベスト5

1. 私の1本 『サウンド・オブ・ミュージック』(高3)

2. 私のベスト5

資料4

洋画

- 『風と共に去りぬ』(39年)
 『ウエスト・サイド物語』(61年)
 『卒業』(67年)

『太陽がいっぱい』(59年)

『ゴッドファーザー』(72年)

邦画

『砂の器』(74年)

『幸福の黄色いハンカチ』(77年)

『人間の條件』(59~61年)

『蒲田行進曲』(82年)

『誰も知らない』(04年)

中国映画

『紅いコーリャン』(87年)

『さらば、わが愛/霸王別姫』(93年)

『初恋のきた道』(00年)

『北京ヴァイオリン』(02年)

『見知らぬ女からの手紙』(04年)

第4 私の愛読書

1. 昔『スクリーン』『映画の友』
 2. 今『週刊20世紀シネマ館』50冊+別巻10冊
 『キネマ旬報』
 3. 参考書:『中国映画の明星』
 『中国映画の明星 女優編』
 (石子順・03年・平凡社)
 4. 私の夢
 『坂和流シネマと法律』の出版
 中国語による中国映画の評論本の出版

第5 なぜ映画?なぜ評論?

1. なぜ映画が面白いか?
 人間の本性に迫る、人生の縮図、知らないことを体験、歴史や恋愛の勉強、夢と希望、元気の素
2. なぜ映画評論を書くか
 書かないと忘れる、書くことによって感動を記録
 他者との議論のネタ、読者にも夢と希望と元気を与える
3. 何が好きか?
 人それぞれ、必ず好きなジャンルあり
4. 映画評論の何が面白いか?
 映画の話題は老若男女に共通
 人間の本音に早く迫れる。本性が早く見れる、異なる意見、見方、感性を知る
5. こだわりがわかる!
 私のこだわりは? あなたのこだわりは?
 面白い人がたくさん・・・

第6 『SHOW - HE Yシネマルーム』の映画評論の 特徴(ユニーク性) ————— 資料5の1、2、3

1. 弁護士の視点
法廷のあり方、各種の法律上のテーマ
その他(危機管理のシステム)
2. 都市法政策の講義、都市問題の実践からみる視点
都市・住宅政策、公害
3. 歴史大好き人間の視点
中国、韓国、ヨーロッパ中世
4. 文学大好き
5. 戦争映画検討の視点
6. 日本人論追及の視点(西欧や中国との対比)
7. 恋愛大好き、ピュアな少年の視点(?)
8. 工口おやじの視点
9. 時事問題検討の視点

<第2部 私の映画論>

第1 映画産業の成り立ちは?

1. 製作、配給、興行システムの現状は?
2. シネコン方式の功罪は?(単館方式への圧迫?)
3. 映画ジャーナリズムの現状は?
宣伝マン、記者評論家の果たす役割は?
4. 製作委員会方式とは?映画ファンドとは?
資金調達方法の多様化の功罪

第2 ハリウッドメジャー映画の戦略と現状は?

1. アメリカンコミック花盛り
・『デアデビル』(03年)
・『ハルク』(03年)(107頁)
・『キャット・ウーマン』(04年)(356頁)
・『スパイダーマン2』(04年)(14頁)
・『スパイダーマン3』(07年)(222頁)
・『バットマン ビギンズ』(05年)(127頁)
・『シン・シティ』(05年)(340頁)
・『ファンタスティック・フォー』(05年)(131頁)
・『ファンタスティック・フォー 銀河の危機』
(07年)(34頁)
・『スーパーマン リターンズ』(06年)(67頁)
・『X-MEN:ファイナル ディシジョン』
(06年)(404頁)
・『300 スリーハンドレッド』(07年)(51頁)
・『ダークナイト』(08年)
・『アイアンマン』(08年)
・『インクレディブル・ハルク』(08年)
2. 巨大シリーズモノ花盛り
・『パイレーツ・オブ・カリビアン』(3部作)(03年
(101頁) 06年(20頁) 07年(14頁))
・『ハリー・ポッター』(01年、02年、04年

- (30頁) 05年(20頁) 07年(23頁))
・『ナルニア国物語 第1章ライオンと魔女』(05年)
(12頁)
・『ナルニア国物語 第2章カスピアン王子の角笛』
(08年)
・『ロード・オブ・ザ・リング』(3部作)(01年
(29頁、02年(54頁) 03年(44頁))

第3 邦高洋低はホンモノ? 日本映画崩壊?

1. 06年興行収入2025億円
洋画948億、邦画1077億(53%)
公開本数 洋画404本、邦画417本
50億円超の邦画6本
・『ゲド戦記』(76億円)
・『LIMIT OF LOVE 海猿』(71億)
・『THE 有頂天ホテル』(60億)
・『日本沈没』(53億)
・『DEATH NOTE
the Last name』(52億)
・『男たちの大和/YAMATO』(50億)
2. 07年興行収入1984億(10億超51本)
洋画1038億、邦画946億 再逆転
洋画
・『パイレーツ・オブ・カリビアン
/ワールド・エンド』(109億)
・『ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団』(94億)
・『スパイダーマン3』(72億)
・『ダイ・ハード4.0』(39億)
・『オーシャンズ13』(32億)
・『バイオハザード』(29億)
- 邦画
・『HERO』(81億)
・『ALWAYS 続・三丁目の夕日』(45億)
・『西遊記』(43億)
・『武士の一分』(41億)
・『恋空』(39億)
3. 08年興行収入(11月まで)
10億超53本(邦画29本、洋画24本)
- 洋画
・『インディ・ジョーンズ
クリスタルスカルの王国』(57億)
・『レッドクリフ Part 1』(48~50億)
・『アイ・アム・レジェンド』(43億)
・『ライラの冒險 黄金の羅針盤』(37億)
・『ハンコック』(31億)
- 邦画
・『崖の上のポニョ』(154億)
・『花より男子ファイナル』(77億)
・『容疑者Xの献身』(50億)
・『ポケットモンスター』(48億)

『相棒 劇場版』(44億)
『ザ・マジックアワー』(40億)
『20世紀少年』(39億)

4. 李相日監督の問題提起

(1) 製作委員会方式 テレビとタイアップ
(特にフジテレビ)

大量宣伝とシネコン方式
作家性の喪失 企画力低下
ケータイ小説頼り

(2) 単館上映ながら上質な映画の健闘

『フラガール』(李相日監督)
『ゆれる』(西川美和監督)
『歡喜の歌』(松岡錠司監督)
『アフタースクール』(内田けんじ監督)
『同窓会』(サタケミキオ監督)
『純喫茶饅刃』(吉田恵輔監督)
『トウキヨウソナタ』(黒沢清監督)

5. テレビドラマの劇場化は?

・『踊る大捜査線 THE MOVIE』(98年)
・『踊る大捜査線 THE MOVIE 2
　　レインボーブリッジを封鎖せよ!』(03年)
・『海猿』(04年)(115頁)
・『LIMIT OF LOVE 海猿』
(06年)(44頁)
・『大奥』(06年)(205頁)
・『トリック劇場版2』(06年)(321頁)
・『アンフェア the movie』
(07年)(228頁)
・『西遊記』(07年)(40頁)
・『HERO』(07年)(151頁)
・『相棒 劇場版』(08年)
・『容疑者Xの献身』(08年)

6. 原作モノ(コミック、ケータイ小説)

・『NANA ナナ』(05年)(192頁)
・『NANA 2』(06年)(162頁)
・『笑う大天使(ミカエル)』(05年)(400頁)
・『DEATH NOTE(前編)』(06年)(393頁)
・『DEATH NOTE the
　　Last name』(06年)(85頁)
・『夕凪の街 桜の国』(07年)(261頁)
・『さくらん』(07年)
・『こわい童謡 表の章』(07年)(475)
・『吉祥天女』(07年)(362頁)
・『蟲師』(06年)(363頁)
・『グーグーだって猫である』(08年)
・『20世紀少年』(08年)
・『イキガミ』(08年)
・『Dear Friends

ディア フレンズ』(07年)(157頁)

・『恋空』(07年)
・『ぼくたちと駐在さんの

700日戦争』(07年)(61頁)(ブログ)

第4 日中韓(香、台)の映画比較あれこれ

1. 監督、俳優の養成システムは? 映画大学は?

日本 国立の映画大学なし

東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻監督領域卒業

池田千尋監督(『東南角部屋 二階の女』)(08年)

東京藝術大学大学院修士課程映像研究科映画専攻脚本領域

卒業 大石三知子(『東南角部屋 二階の女』脚本)

韓国 韓国映画アカデミー(1984年設立)

中国 北京電影学院(1950年設立)

北京中央戲劇学院 など

2. 製作本数、観客動員数、興行収入(人口比)

日本 人口1億2千万

韓国 人口4800万

『光州5・18』(07年)740万人動員(6分の1)
(日日08.5/17)

『王の男』(06年)1300万人動員(4分の1)
(産経06.11/10)

『グエムル 漢江の怪物』(06年)1300万人超

中国 人口13億人

台湾 人口2200万

『西瓜』で13万人動員(2005年興行成績1位)

香港 人口700万人

3. 國際的に活躍する監督、俳優

日本 後述のとおり

韓国 ポン・ジュノ監督

・『グエムル 漢江の怪物』(06年)

中国 張藝謀(チャン・イーモウ)監督

・『HERO(英雄)』(02年)

・『LOVERS(十面埋伏)』(04年)

陳凱歌(チェン・カイコー)監督

・『PROMISE』(05年)

吳宇森(ジョン・ウー)監督

・『男たちの挽歌』シリーズ

・『フェイス・オブ』(97年)

・『M:I-2』(00年)

・『ウィンドトーカーズ』(01年)

・『ペイチェック 消された記憶』(03年)

・『レッドクリフ』(08年)

賈樟柯(ジャ・ジャンクー)監督

・『長江哀歌』(07年)

章子怡(チャン・ツイイー)

鞏俐(コン・リー)

台湾 李安(アン・リー)監督
 ・『ブローカーバック・マウンテン』(05年)
 (ベネチア国際映画祭金獅子賞受賞)
 ・『ラスト、コーション』(07年)
 (ベネチア国際映画祭金獅子賞受賞)
 侯孝賢(ホウ・シャオシエン)監督
 ・『悲情城市』(89年)
 ジャッキー・チェン
 香港 王家衛(ウォン・カーウァイ)監督
 劉偉強(アンドリュー・ラウ)監督
 麥兆輝(アラン・マック)監督
 ・『インファンタル・アフェア』3部作
 楊紫瓈(ミシェル・ヨー)
 劉德華(アンディー・ラウ)
 梁朝偉(トニー・レオン)

・『フィクサー』
 ・『ゼア・ウィル・ビー・ブラッド』
 オスカー受賞作品
 作品賞・監督賞『ノーカントリー』(07年)
 主演女優賞 マリオン・コティヤール
 『エディット・ピアフ 愛の讃歌』(07年)
 主演男優賞 ダニエル・デイ=ルイス
 『ゼア・ウィル・ビー・ブラッド』(07年)
 助演男優賞 ハビエル・バルデム『ノーカントリー』

第5 女性監督の活躍

1. 日本
 桃井かおり監督 『無花果の顔』(06年)
 西川美和監督 『ゆれる』(06年)
 蜷川実花監督 『さくらん』(07年)
 萩上直子監督 『かもめ食堂』(05年)
 岩田ユキ監督 『檸檬のころ』(07年)
 タナダユキ監督 『赤い文化住宅の初子』(07年)
 永田琴監督
 『Little DJ~小さな恋の物語~』(07年)
 河瀬直美監督 『殯の森』(07年)
 池田千尋監督 『東南角部屋 二階の女』(08年)

2. デンマーク
 スサンネ・ビア監督
 『ある愛の風景』(04年)
 (日日07.12/28)
 『アフター・ウェディング』(06年)
 『悲しみが乾くまで』(08年) ハリウッド進出作
 3. その他
 烏蘭塔娜(ウーラン・ターナ)監督 『幸せの絆』(03年)
 徐静蕾(シュー・ジンレイ)監督
 『見知らぬ女からの手紙』(04年)
 ジャスミン・デラル監督
 『ジプシー・キャラバン』(06年)

第6 第80回アカデミー賞の特徴は?

1. 第80回アカデミー賞の結果をどう見るか?
 (08年2月)
 地味!暗い!でも、すばらしい!(ダーク・オスカー)
 作品賞ノミネート作品
 ・『ノーカントリー』
 ・『つぐない』(日日08.4/26)
 ・『JUNO / ジュノ』

第7 その他映画祭の結果は?

1. 第61回カンヌ国際映画祭(08年5月)
 『トウキョウソナタ』(08年)
 「ある視点」部門審査員賞(グランプリ)受賞
 2. 第65回ベネチア国際映画祭
 (08年8月27日~9月6日)
 ・『アキレスと亀』(08年) 北野武監督
 ・『崖の上のポニョ』(08年) 宮崎駿監督
 ・『スカイ・クロラ』(08年) 押井守監督
 3作品とも受賞せず
 3. 第58回ベルリン国際映画祭
 (08年2月7日~17日)
 『母べえ』(07年) コンペティション部門正式出品
 4. 第32回モントリオール世界映画祭
 (08年8月21日~9月1日)
 ・『おくりびと』(08年)がグランプリ受賞
 ・『誰も守ってくれない』(08年)が最優秀脚本賞受賞

第8 リメイク花盛りをどう見る?

黒澤明監督
 ・『椿三十郎』(07年) 森田芳光監督(27頁)
 ・『隠し砦の三悪人 THE LAST PRINCESS』(08年) 横口真嗣監督
 森谷四郎監督
 ・『日本沈没』(06年) 横口真嗣監督(50頁)
 大林宣彦監督
 ・『転校生 さよなら あなた』(07年)(350頁)

第9 原作モノ(小説)花盛りをどう見る?

重松清 『疾走』(05年)
 『きみの友だち』(08年)
 『その日のまえに』(08年)
 浅田次郎 『地下鉄に乗って』(06年)
 『椿山課長の七日間』(06年)
 『憑神』(07年)
 『青空のルーレット』(07) 辻内智貴
 『Little DJ
 ~小さな恋の物語~』(07年) 鬼塚忠
 『犯人に告ぐ』(07年) 零井脩介

- 『となり町戦争』(06年) 三崎亜記
- 『Sweet Rain
- 死神の精度』(08年) 伊坂幸太郎
- 『クライマーズ・ハイ』(08年) 横山秀夫
- 『神様のパズル』(08年) 機本伸司
- 『闇の子供たち』(08年) 梁石日(日日08.8/2)

第10 日本人監督、俳優の海外進出

1. 監督

- 昔 黒澤明監督、小津安二郎監督
- 今 北野武監督 『監督・ばんざい!』(07年)
- 2. 男優
- 昔 三船敏郎、石原裕次郎
- 今 渡辺謙 『ラスト・サムライ』(03年)
- 役所広司 『バベル』(06年) 『シルク』(08年)
- 真田広之 『PROMISE』(05年)
- 『サンシャイン 2057』(07年)
- 中井貴一 『ヘブン・アンド・アース』(03年)
- 『鳳凰 わが愛』(07年)
- 香川照之 『鬼が来た!』(00年)
- 『故郷の香り』(03年)
- 『闘茶~Tea Fight~』(07年)
- 浅野忠信 『モンゴル』(08年)

3. 女優

- 小雪 『ラスト・サムライ』(03年)
- 菊地凛子 『バベル』(06年)
- 工藤夕貴 『SAYURI』(05年)
- 『ラッシュアワー3』(07年)
- 麻生久美子 『ハーフェズ ペルシャの詩』(08年)
- 木村佳乃 『ドリーム・クルーズ』(07年)
- 『ブラインドネス』(08年)
- 田中麗奈 『幻遊伝』(06年)

第11 アフリカ映画花盛り

- 『ホテル・ルワンダ』(04年)
- 『ルワンダの涙』(05年)(101頁)
- 『ダーウィンの悪夢』(04年)(383頁)
- 『ラストキング・オブ・スコットランド』(06年)
(106頁)(産経07.3/2)
- 『マンデラの名もなき看守』(07年)

第12 アフガン戦争、イラク戦争、9・11テロ、ベトナム戦争を描くハリウッド映画は?

- 1. 9・11テロ
- 『ワールド・トレード・センター』(06年)(35頁)
- 『ユナイテッド93』(06年)(29頁)
- 『セプテンバー・テープ』(04年)(41頁)
- 『再会の街で』(07年)(224頁)
- 『ショートバス』(06年)(229頁)

- 2. アフガン戦争
 - ・『チャーリー・ウィルソンズ・ウォー』(07年)(278頁)
 - ・『君のためなら千回でも』(07年)(69頁)
 - ・『大いなる陰謀』(07年)(250頁)
- 3. イラク戦争
 - ・『イラク 狼の谷』(06年)(218頁)
 - ・『さよなら。いつかわかること』(07年)(255頁)
 - ・『アメリカばんざい』(08年)
- 4. ベトナム戦争
 - ・『ワанс&フォーエバー』(02年)(101頁)
 - ・『花はどこへいった』(07年)

<第3部 映画から学ぶ法化社会>

第1 陪審映画あれこれ

- 1. アメリカの陪審制度
 - ・『十二人の怒れる男』(57年)
 - ・『アラバマ物語』(62年)
 - ・『ニューオーリンズ・トライアル』(03年)
- 2. 日本の裁判員制度
 - ・『12人の優しい日本人』(91年) ————— エンタメ
 - ・『裁判員 決めるのはあなた』(03年)(330頁)
- 3. これはショック、
ロシア版『12人の怒れる男』(07年)
(日日08.9/6) ————— 日日
- 4. 裁判員制度施行(2009年5月21日)を控えて
裁判員制度実施のための研修は役に立つの?
法律用語の言い換えは?

第2 法廷モノ・弁護士モノ映画あれこれ

- 1. アメリカ
 - ・『ザ・ファーム 法律事務所』(93年)
 - ・『依頼人』(94年)
 - ・『レインメーカー』(97年)(法苑118号)
 - ・『エリン・プロコビッチ』(00年)
 - ・『ジャスティス』(02年)
 - ・『フィクサー』(07年)(日日08.4/12)
- 2. 日本
 - ・『事件』(78年)
 - ・『疑惑』(82年)
 - ・『それでもボクはやってない』(06年)
(産経07.1/19) ————— 日日
 - ・『HERO』(07年) ————— エンタメ

第3 死刑映画あれこれ

- 1. 死刑制度
 - ・『ザ・ハリケーン』(99年)(41頁)
- 2. 死刑囚
 - ・『チョコレート』(01年)(43頁)
 - ・『私たちの幸せな時間』(06年)(99頁)

- ・『プレス(息/B R E A T H)』(07年)
(日日08.5/31)
- 3. 死刑執行
・『グリーンマイル』(99年)(34頁)
- 4. 死刑廃止論
・『ライフ・オブ・デビット・ゲイル』(03年)(38頁)
- 5. 刑務官
・『13階段』(03年)(220頁)
・『休暇』(08年)(日日08.6/7)

第4 映画から学ぶコンプライアンス

- 1. 映画から学ぶコンプライアンス経営
 - (1)『金融腐敗列島・呪縛』(99年)
(法苑119号) → **資料6**
 - (2)『CEO(最高経営責任者)』(02年)
(335頁) → **資料7**
 - (3)『エンロン』(05年)(378頁)
- 2. 映画から学ぶ専門家の役割・偽装国家からの脱却
 - (1)『不撓不屈』(06年)(205頁)
(産経06.6/9) → **資料8の1、2**

c f . 公認会計士 中央青山監査法人(カネボウ)
湊陽監査法人(ライブドア)
建築士 姉歯元一級建築士(耐震強度偽装問題)

- 3. 映画から学ぶ公務員改革
 - 国家公務員制度改革基本法の成立が焦点
(渡辺喜美行政改革担当大臣)
 - (1)『県庁の星』(05年)(160頁)
(産経06.3/3) → **エンタメ**
 - (2)『歡喜の歌』(07年)
(日日08.2/1) → **日日**

- 4. 映画から学ぶ藩政改革(政治改革と財政改革)
VS日本国(小泉改革) 大阪府(橋下改革)
 - (1)『椿三十郎』(06年・日本)(27頁)
黒澤明監督の『椿三十郎』(62年)のリメイク
 - (2)『山桜』(08年・日本)
- 5. 映画から学ぶ公と私
 - (1)『プライベート・ライアン』(98年)(法苑120号)
 - (2)『梟の城』(99年)(法苑120号)
- 6. 映画から学ぶ企業内セクハラ防止策 → **資料9**
 - (1)『燃ゆるとき』(06年)(196頁)
 - (2)『スタンドアップ』(05年)(186頁)
- 7. 映画から学ぶ飲酒運転撲滅の視点と就業規則
 - 飲酒運転で即クビという就業規則の妥当性は?
 - (1)『0(ゼロ)からの風』(07年)(214頁)
飲酒運転「業務外でも懲戒解雇」
法令順守に企業躍起
 - ・社員の私生活に過剰介入?
 - ・他の社内処分と公平保て!
 - (2)『帰らない日々』(07年)(日日08.8/23)

息子をひき逃げされた父親イーサンが依頼した弁護士ドワイトが実は、そのひき逃げ犯だった。
被害者の悲劇・・・遺族 被害者 看護者
加害者の悲劇・・・再三自首しようとしたが、弁護士だつため信用されず。
クライマックス・・・イーサンVSドワイト 銃社会

- 8. 映画から学ぶヘッドハンティング・新人教育
 - (1)『ヘッドハンター』(04年)(211頁)
 - (2)『リクルート』(03年)(111頁)
 - (3)『スパイ・ゲーム』(01年)(23頁)
 - (4)『ハンティッド(THE HUNTED)』(03年)(216頁)
- 9. 映画から学ぶ危機管理
 - (1)『宣戦布告』(01年)(207頁)
 - (2)『日本沈没』(06年)(50頁)
(VS『ポセイドン』(06年))
 - (3)『28日後...』(02年)(236頁)
『28週後...』(07年)(364頁)
 - (4)『感染列島』(08年)
- 10. 映画から学ぶ武器商人
 - 儲ければいいのか、武器商人は?
 - (1)『DOMINO』(05年)(216頁)
 - (2)『ロード・オブ・ウォー』(05年)(204頁)

<第4部 映画から学ぶ医療問題あれこれ>

第1 医療と裁判 医療過誤

- 1. インフォームド・コンセント(説明義務)
- 2. 病院経営・労働条件
- 3. 看護士が知っておきたい重要判例
 - (1) 医療水準
新規の治療法の存在を前提にして検査・診断・治療等に当たることが診療契約に基づき医療機関に要求される医療水準であるかどうかを決するについては、当該医療機関の性格、その所在する地域の医療環境の特性等の諸般の事情を考慮すべきであり、上記治療法に関する知見が当該医療機関と類似の特性を備えた医療機関に相当普及しており、当該医療機関において上記知見を有する事を期待する事が相当と認められる場合には、特段の事情がない限り、上記知見は当該医療機関にとっての医療水準であるというべき(最判平7・6・9)
 - (2) 能書判決
医療品の添付書類(能書)に記載された使用上の注意事項と医師の注意義務 医師が医薬品を使用するに当たって医療品の添付書類(能書)に記載された使用上の注意事項に従わず、それによって医療事故が発生した場合には、これに従わなかったことにつき特段の合理的理由がない限り、当該医師の過失が推定される(最判平8・1・23)
 - (3) いわゆる期待権

医師の過失ある医療行為と患者の死亡との間の因果関係の存在は証明されないけれども、医療水準にかなった医療が行われていたならば患者がその死亡の時点においてなお生存していた相当程度の可能性の存在が証明される場合、生存の相当程度の可能性侵害についての損害を賠償しなければならない（最判平12・9・22）

第2 映画から学ぶ医療問題

1. 医師の生き方

- ・『白い巨塔』 財前五郎VS里見脩二、医療過誤訴訟
- ・『ブラック・ジャック』
- ・『背徳のメス』(61年)(45頁)
黒岩重吾原作、大阪阿倍野病院が舞台
- ・『わるいやつら』(80年)(22頁)
野村芳太郎監督、松本清張原作
- ・『パッチ・アダムス』(98年)
金儲け優先医療はダメ、愛とユーモア
- ・『チーム・バチスタの栄光』(08年)(129頁)
(日日08.2/15) ————— **日日**

2. 安楽死（尊厳死）

- ・『ミリオンドラー・ベイビー』(04年)(212頁)
- ・『海を飛ぶ夢』(04年)(197頁) ————— **エンタメ**
- 3. 医療保険制度
- ・『ジョンQ』(02年)(137頁) アメリカの医療制度
- ・『シッコ』(07年)(269頁)
カナダ、イギリス、フランス、
キューバの医療制度

- ・NHK大河ドラマ『いのち』(86年) 三田佳子主演

4. 優生保護法 人工妊娠中絶

- ・『ヴェラ・ドレイク』(04年)(335頁) ————— **エンタメ**
- 5. 心神喪失（鑑定）

- ・『39 刑法三十九条』(99年)(86頁)

6. 親権者

- ・『アイ・アム・サム』(01年)(125頁)
- ・『2番目に幸せなこと』(00年)(4頁)
- 7. 少年犯罪（精神鑑定）
- ・『深紅』(05年)(304頁)
- ・『17歳の風景 少年は何を見たのか』(05年)
(300頁)
- ・『カミュなんて知らない』(05年)(164頁) ————— **エンタメ**

8. 成年後見制度 これから大変

- ・『そうかもしれない』(05年)(343頁)
- 9. 認知症
- ・『私の頭の中の消しゴム』(04年)(137頁)
- ・『博士の愛した数式』(06年)(177頁)
- ・『明日の記憶』(06年)(172頁)
- ・『きみに読む物語』(04年)(112頁)(112頁)
- ・『アウェイ・フロム・ハー 君を想う』(06年)(82頁)

10. クローン人間VS人受精

- ・『スピーシーズ／種の起源』(3部作)
(95年、98年、04年)
- ・『アイ・ロボット』(04年)(142頁)
- ・『アダムー神の使い 悪魔の子』(04年)(108頁)
- ・『アイランド』(05年)(136頁)

2019年の近未来

11. 余命宣告（末期ガン）

- ・『生きる』(52年) 黒澤明監督
- ・『最高の人生の見つけ方』(07年)(329頁)
- ・『象の背中』(07年)(382頁)
- ・『Life 天国で君に逢えたら』(07年)(112頁)
飯島夏樹（プロウインドサーファー）
- ・『余命』(08年)

12. 高齢者

- ・『マルタのやさしい刺繡』(06年)

13. 精神病院における患者の拘束性

- ・『クワイエットルームによるこそ』(07年)(442頁)
- ・『エンジリング』(08年)

第3 『きみに届く声』(08年) 塩屋俊監督)から何を学ぶ？

- 1. 北岡医師はなぜ離島に？ ————— **資料10**

- 2. 所長はなぜ？

- 3. 人道主義者、理想主義者の北岡医師はやさしいだけ？

- 4. 現実主義者の有津医師はイヤな奴？

- 5. テーマは「強くなりたい！」

- 6. EXILEはレコード大賞を？

第4 『感染列島』(08年)瀬々敬久監督)から何を学ぶ？

- 1. 安藤医師（佐藤浩市）の信頼度は？

- 2. 松岡医師（妻夫木聰）について ————— **資料11**

- (1) 最初の診立てはオーケー？

- (2) 人殺しと罵られた時の対応は？

- (3) 感染は怖くないの？（なぜ、感染しないの？）

- (4) ホントにミナス島まで行くの？

- 3. 小林医師（檀れい）について

- (1) なぜ、WHOへ？

- (2) WHOの責任者としてのリーダーシップとチームワークは？

- (3) 感染は怖くないの？

- (4) 自分が感染した場合の対応は？

- 4. いづみ野市立病院全体について

- (1) 三田看護師の選択は？

- (2) ホントにチームに志願できる？

- 5. ミナス島での立花医師の生きざまは？

<意外に面白かった若者向け映画>

資料12参照

<第5部 08年のベスト5と正月の注目映画>

<洋画編>

第1位 12人の怒れる男 (『シネマ21』掲載予定)	ヘンリー・フォンダ主演のあの名作以上の傑作として、また裁判員制度の教材として必見！人間が人間を裁くことの深みをじっくりと！
第2位 ゼア・ウィル・ビー・ブラッド (『シネマ19』300頁)	実在の石油王をモデルとした、人間の欲と裏切りそして狂気のサマがオスクー俳優の怪演で迫ってくる。不気味だがメチャ面白い158分の大作をじっくりと。
第3位 つぐない (『シネマ19』306頁)	13歳の少女がついた1つの嘘が1人の男を苦境に。そこから始まる壮大な物語の構成力はお見事。そして、タイトルにふさわしい、最後に明かされるあっと驚く真実とは？
第4位 恵しみが乾くまで (『シネマ19』245頁)	デンマークの女性監督スサンネ・ビアが遂にハリウッドに進出！超アップの撮影手法、そして喪失と再生をテーマとした大人の人間ドラマの感受性豊かな描き方に注目！
第5位 ぼくの大切なともだち (『シネマ20』296頁)	親友はいる？誰なの？の問いかけから始まる親友探しは、これぞフランス映画！というおしゃれなティストでいっぱい。年末年始には、親友との友情の再確認をしっかりと。

<邦画編>

第1位 ザ・マジックアワー (『シネマ20』342頁)	映画は娯楽。そんな王道を突き進む三谷マジックが全開！佐藤浩市、妻夫木聰、深津絵里らの怪演に轟然！
第2位 母べえ (『シネマ18』236頁)	これぞ日本映画の良心。それを山田洋次と吉永小百合が体現！ちょっとした時代状況の今、あの治安維持法の時代への反省をこんな名作で。
第3位 アフタースクール (『シネマ19』213頁)	映画は監督と観客との騙し合い。内田けんじ監督のそんな挑戦にあなたはどこまで応えられる？映画は脚本が勝負！あらためてそれを再確認。
第4位 おりびと (『シネマ21』掲載予定)	邦画の良さはむしろ外国人の方がよく選別？モントリオール世界映画祭での受賞をみれば、そんな皮肉な見方も。木本クンの美しい演技とあっと驚く結末に注目！
第5位 私は員になりたい (『シネマ21』掲載予定)	50年ぶりにあの名作がリメイク、いや完全版として甦った！紅白の司会者コンビとしてのみならず、あの戦争そしてC級戦犯というシリアスなテーマでも、若者たちのリーダーに。

<中国・台湾映画編>

第1位 レッドクリフ Part 1 (『シネマ21』掲載予定)	吳宇森(ジョン・ウー)監督作品が目下全世界を席巻中。「Part 2」公開は09年4月。赤壁を真っ赤に焦がす大スペクタクルに期待！
第2位 ラスト、コーション (『シネマ17』226頁)	李安(アン・リー)監督が描く、スパイ映画のスリルとハードな性描写の醍醐味をタップリ！上海万博に向けて上海のお勉強にも。
第3位 言えない秘密 (『シネマ20』358頁)	監督としても周杰倫(ジェイ・チョウ)の才能が開花！台湾の若手カリスマ俳優、歌手が描く不思議な世界を堪能しよう。
第4位 トゥヤーの結婚 (『シネマ17』379頁)	内モンゴル自治区の沙漠化と水不足は深刻。黄沙の中、ヒロインは下半身不随の夫との離婚と子連れでの再婚を決断。そんな、かぐや姫レース(?)にみる人生模様と切なさに注目！
第5位 王妃の紋章(満城尽帶黄金甲) (『シネマ19』155頁)	08年8月8日の北京五輪開会式の予行演習を張藝謀(チャン・イーモウ)監督はこの映画で？重陽の節句、モチーフの菊そして原題の意味を理解すれば、面白さは倍増！

<韓国映画編>

第1位 シーケレット・サンシャイン (『シネマ19』66頁)	『オアシス』(02年)に続いて、イ・チャンドン監督が最高傑作を！またムン・ソリに続いてチョン・ドヨンの最高の演技を！静かで意味シンラストシーンをじっくりと。
第2位 インディアン・サマー (『シネマ19』55頁)	韓流法廷ドラマに興味津々。弁護士と女性死刑囚とのラブストーリーは超異色。法科大学院の教材にもピッタリの傑作に注目！
第3位 プレス (『シネマ19』61頁)	キム・ギドク監督14作目のテーマは、面会室で張羅(チヤン・チエン)扮する死刑囚にプレゼントする四季。重なり合う男と女のプレスに、あなたの感性はどうタッチ？
第4位 手紙 (『シネマ19』132頁)	韓流ラブストーリーの傑作は、泣かせどころがシャープ。97年のNO1ヒット作でタップリと涙を。ちなみに、美女女優崔真实(チエ・ジンシル)の自殺騒動は韓国のネット規制にいかなる影響を？
第5位 恋の覓(淫乱書生) (『シネマ19』93頁)	淫乱小説に春画を挿絵として使ったら大ヒット！李朝時代にマルキ・ド・サドのような小説家がいたとは！王妃との密通はヤバイが、その性愛シーンの激写は蜜の味。こりゃ面白い。

お正月は映画を観よう！～お薦め映画のご紹介～

『戦場のレクイエム(集結號)』(中国映画) 09年新春 敷島シネポップにて公開 (馮小剛(ファン・シャオガン)監督、チャン・ハンユー主演)	『007／慰めの報酬』(イギリス、アメリカ映画) 09年1月24日よりTOHOシネマズ梅田ほかにて公開 (マーク・フォスター監督、ダニエル・クレイグ、オルガ・キュリレンコ主演)
馮小剛監督が初の戦争映画に挑戦し、第17回金鶏百花映画祭で最優秀監督賞、最優秀作品賞など主要4部門を受賞！戦闘シーンは、軽妙なタッチが売りモノの馮小剛監督とは思えない迫力だが、テーマは1人生き残った連隊長による47名の戦死した兵士たちの名譽回復への熱き思い。失踪兵？それとも烈士？それは死者たちにとってえらい違いなのだ。この映画に関しては、原題の『集結號』より邦題の方がグッド？	アメリカ発の金融危機は急速に全世界に広がったが、シリーズ22作目のボンドの活躍もボリビア、ハイチ、オーストリア、イタリアとスケールのデカさが際立つ。前作でボンドが真面目なイメージに変身した(?)のと同様、ボンドガールもお飾り的存から「戦友」にサマ変わり？ところで、あなたは邦題の意味をどう理解？それがこの映画の大きなテーマ。なお106分という上映時間はうれしいが、動体視力の衰えたあなたは、ド派手かつ超スピードーなアクションシーンはちと見づらいかも・・・。
『いのちの戦場 アルジェリア1959』(フランス映画) 09年早春、全国順次公開 (フローラン=エミリオ・シリ監督、ブノワ・マジメル主演)	『K-20 怪人二十面相伝』(日本映画) 08年12月20日よりTOHOシネマズ梅田ほかにて公開 (佐藤嗣麻子監督、金城武、松たか子、仲村トオル主演)
ベトナム戦争を描いた名作は多いが、1954年～62年のアルジェリアの独立戦争はフランスの「恥部」として政府はひた隠し？この戦争の存在自体を公式に認めず、「事件」として扱っていたのだから。そんな中、1974年生まれの俳優ブノワ・マジメルが立案・主演したこの映画は、生きる戦場のリアリティとその中での人間性の葛藤を見事に描写。こりゃ必見の問題提起作！	第2次世界大戦が回避された1949年の帝都とは？それは、旧憲法・旧刑事訴訟法があり、華族制度による極端な格差社会の日本。そんな中で活躍する怪人二十面相とは一体誰？そして、名探偵明智小五郎とどんな対決を？他方、秘密の鍵を握る羽柴家の令嬢が真に愛する男とは？奇想天外・痛快無比な、「バットマン ビギンズ」ならぬ「K-20 ビギンズ」の面白さを存分に！
『誰も守ってくれない』(日本映画) 09年1月24日よりTOHOシネマズ梅田ほかにて公開 (君塚良一監督、佐藤浩市、志田未来主演)	①『チエ 28歳の革命』②『チエ 39歳 別れの手紙』 (スペイン、フランス、アメリカ映画) ①09年1月10日～、②1月31日～TOHOシネマズ梅田ほかにて公開 (スティーヴン・ソーバーグ監督、ベニチオ・デル・トロ主演)
まずタイトルに注目！一休誰から誰を守るの？少年による小学生姉妹殺人事件が発生し、加害少年の家族にマスコミが殺到。凶悪事件が起きたたびに昨今よく見る風景だ。あなたは警察の「犯罪者家族の保護」という任務を知ってる？そんな点に注目した脚本は、第32回モントリオール世界映画祭コンペティション部門で見事に最優秀脚本賞を受賞！「目のつけどころがシャープ」なこんな作品から、今考えるべきことは多いはず。	病氣療養中だったフィデル・カストロは08年2月国家評議会議長の職を正式に弟のラウル・カストロに移譲した。そんなキューバは今年1959年1月1日のキューバ革命から50周年を迎える。そんな中、08年5月の第61回カンヌ国際映画祭を「悲鳴と喝采」で沸かせた『CHE』2部作(計4時間25分)が遂に本邦初公開！あなたは、カストロ兄弟と共にキューバ革命を成功させた後、要職を投げうってボリビアの解放闘争に参加し処刑されたチエ・ゲバラの人間像と人生に興味がある？『蟹工船』ブームとなり映画までつくられる今の時代、人間愛に満ちた「ホンモノの革命とは何か？」を、ゲバラの生きザマから学んでみては？